

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 11月 5日
留学先大学	ノーザン州立大学 (日本語名) Northern State University (現地言語名)
留学先の所属学部等	☐ 特定の学部・研究科等に所属している (以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名 : 現地言語での名称 : ☒ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他 :
留学期間	2024年8月～2024年12月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	政治経済学部・経済学科
学年 ※出発時の本学での学年	2年生
I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。	
明治大学の留学報告書や同じ留学先を経験した先輩とのメールのやり取りを通じて情報を集めました。留学経験者から直接話を聞くとイメージが湧きやすく、準備にとっても役立ちました。	
II-1. 留学のための渡航前手続き (留学ビザ) ※詳細に記入して下さい	
ビザの種類 : F-1	申請先 : アメリカ大使館
ビザ取得所要日数 : 2 週間程度 (申請してから何日 / 何週間要したか)	ビザ取得費用 : ¥29,600
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？	
留学先から送られたビザ取得に関するメールに必要な情報は記載されていたので、そちらに従いました。	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
手順についてもメールに説明があったので、それに従いました。	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
面接はありませんでした。	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
ビザは郵送も可能ですが、追加で費用がかかるので、委託業者の雑居ビルに取りに行く必要がありました。	

Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。

Ⅲ. 現地到着後のなぐれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	Detlta Airline				
航空券手配方法	Slyscanner で航空券を調べ、デルタのホームページから航空券を買いました。 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	Aberdeen regional airport	現地到着時刻	23 時頃		
キャンパスへの 移動手段	☒ 大学手配 の出迎え	☐ 知人の 出迎え	☐ 公共交通機関 (☐ バス ☐ 電車)	☐ タクシー	☐ その他 ()
移動の所要時間	車で 10 分程度				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等
事前に空港への到着時間を伝えていたので、当日は担当の方が車で迎えに来てくださいました。

大学到着日	8 月 18 日 23 時頃
-------	----------------

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか？	☒ はい ☐ いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	☒ 寮 ☐ アパート ☐ その他 ()	
部屋の種類	☐ 一人部屋 ☒ 二人部屋 ☐ その他 ()	
ルームメイト	☐ 日本人学生 ☐ 他国からの留学生 ☒ その他（現地の学生）	
住居を探した方法	☒ 大学の斡旋 ☐ 自分で探した ☐ その他 ()	
住居の申込み手順	大学から寮の申し込みに関するメールが送られてきて、いくつかの寮から選択する形 です。申し込みの際にはデポジットを支払う必要があります。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

渡航前に大学とやり取りしながら住居を申し込むので、トラブルはありませんでした。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	☒ あった ☐ なかった
日程	到着して 3 日後にありました。
参加必須ですか？	☒ 必須 ☐ 任意参加
参加費用は？	☒ 無料 ☐ 有料（金額： ）
内容の様子は？	留学生同士の交流や大学施設の紹介などが主でした。
留学生用 特別ガイダンス	☒ あった ☐ なかった
授業開始日	8 月 21 日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？

寮に到着してすぐ、寮の誓約書が渡されるので、それに記入し担当者に提出しました。

2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

いいえ。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

いいえ。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

☒ 出発前に（7月11日頃）

☒ オンラインで登録 ☐ 志願書類に記入して登録 ☐ できなかった ☐ その他（ ）

☐ 到着後に（ ）月（ ）日頃）

☐ オンラインで登録 ☐ 国際オフィス等の仲介 ☐ できなかった ☐ その他（ ）

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

☐ あった ☒ なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

最初に担当のアドバイザーと取りたい授業や興味のある分野について面談をします。そこで、一度履修が組まれますが、自分で大学のポータルサイトから履修を組みなおすことができます。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

現地で変更・追加は可能です。先着順で登録する必要があるので、取りたい授業があればなるべく早く変更し、場合によっては変更のために再度アドバイザーのところへ行く必要があります。

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入							
	月	火	水	木	金	土	日
5:00							
6:00							
7:00							
8:00		起床		起床			
9:00	起床	授業	起床	授業	起床		
10:00	授業	〃	授業	〃	授業		
11:00	〃	昼食	〃	昼食	〃	起床	起床
12:00	昼食		昼食		昼食		
13:00	授業	授業	授業	授業	授業	昼食	昼食
14:00	課題・自由	〃	課題・自由	〃	課題・自由	サッカー	
15:00	〃	課題・自由	〃	課題・自由	〃		
16:00	〃	〃	〃	〃	〃		ホストファミリー
17:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食		
18:00							
19:00						洗濯	
20:00	ジム	ジム	ジム	ジム	ジム	シャワー	
21:00	シャワー	シャワー	シャワー	シャワー	シャワー		
22:00	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間		
23:00							シャワー
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

授業

ノーザンは比較的に小さい大学なので、一つの授業当たりの生徒数も15人程度がほとんどです。そのため、明治大学の履修しているような大教室の授業とは大きく異なり、教授や生徒との郷里が非常に近いです。教授から発言を求められたり、グループワークをしたりする機会が多くあります。初回の授業では教授の言っていることを理解するのに必死で、グループワークどころではありませんでしたが、授業には徐々に慣れてきている実感があります。もちろん授業ごとにレベルの差はありますが、授業の内容自体は比較的に理解しやすいです。私は明治大学で経済学科だったので、ビジネス系の授業をいくつか履修しています。その中の一つの授業では教授があまりにも早口で授業内で理解しきれないことが多くあります。しかし、スライドや資料を復習すれば理解できることがほとんどなので、授業に置いていかれることはないと思います。また、コミュニケーションに関する授業では発言を求めらる機会が多くあるので、自分の考えを簡潔にまとめて英語で表現する力がついたと思います。最初はもちろんネイティブの前でスピーチをしたり、一緒にディスカッションしたりすることは勇気の要ることではありますが、英語力を伸ばすとても良い機会だと感じています。

宿舎

私は現地の学生がルームメイトの二人部屋で生活しています。私のルームメイトの場合、平日は寝る以外ほとんど部屋におらず、休日は家に帰るという生活を送っているので、部屋の中での交流は決して多くはありませんが、現地の学生とルームメイトになることで、英語で会話する機会は増やすことができたので、良かったと感じています。私の生活している、Great Plains East という寮は、比較的に綺麗で共有スペースも多いのでお勧めです。部屋から出れば、誰かしらいて交流することができるので、楽しいと思います。人が多くて楽しい反面、休日に隣の部屋で騒いでいることもあります。

生活

食事については基本的に食堂で取ります。食堂はバイキング形式でアメリカっぽい食事が毎日置かれていて、メニューもあまり変わらないのですぐに飽きてきます。食堂のご飯に飽きてからは、自分たちで食材をそろえて料理をしたり、大学から車で15分ほどの場所にいくつかレストランがあるので、そこで食事をしたりしています。料理では、パスタや鍋を作って日本の味を感じようとしています。Walmart や Target といったスーパーで食材を揃え、寮の共有スペースでみんなと料理をするのはなかなか楽しいと思います。留学生はミールプランが必須なので、もしファストフードのようなジャンキーな食べ物が得意でなければ、ミールプランが一番安いものにするといいかもしれません。

この大学はとても田舎ですが、自分にとってはとても良い環境だと感じています。キャンパス内も非常に落ち着いていて、教授や生徒たちも親しみやすい人が多いです。近くに大きな都市などもないので、キャンパス内にいる時間が長く、人との交流の機会が多いのがとても魅力的だと感じています。授業後にも、同じ授業を取っている友達と課題をしたり、ボードゲームしたりと、誰かと一緒にいる時間が日本にいるより圧倒的に増えました。それに伴い、英語を話す機会も増えます。

それでも授業後に暇を感じることは多々あります。そこで私はジムに行って体を動かし、リフレッシュしています。アスリートも使用するので、ジムの設備はかなり充実していて、筋トレへのモチベーションも高いです。留学生も多くジムを使用しているので、コミュニケーションのきっかけになると思います。

休日には毎週何かしらのイベントがあるので、積極的に参加すると思います。フットボールの試合は学生だけでなく、地元の人たちも集まって、お祭りのように盛り上がります。マーチングバンドの授業を取っている学生はフットボールの試合の応援します。マーチングバンドを通して友達を作っている生徒も多いので、興味があれば履修するといいかもしれません。